



## 夏休みの図書館利用

夏休み中も、図書館は3年生の課外のある日は開館しています。(開館日、開館時間は裏面に。)  
3年生は、進路に向けての調べもの、勉強に図書館を活用してください。

試験に面接や小論文がある人は、自分の希望する分野についての基礎知識や考え方を深める必要があります。新書やブックレットを読んで、自分が進もうとする分野の基礎知識を習得しましょう。また、新聞(朝日、読売などの全国紙、秋田魁新報などの地方紙)や時事問題がコンパクトにまとまった「Newsがわかる」「アエラ」などの雑誌を読むことで、社会の動きを知ることができます。

「現代用語の基礎知識」「朝日キーワード」「日本の論点100」は、面接・小論文対策の強い味方です。就職する人は、「朝日キーワード 就職」に目を通してみてください。進学希望の人は、赤本や蛍雪時代の増刊号で自分の希望先の出題形式や傾向を調べ、過去問に触れてみてください。

暑い夏だからこそ、進路実現に向けて燃える! 図書館(司書)も、微力ながらお手伝いします。



## 読書のすすめ

図書視聴覚部主任 石田 敦子 先生

暑い夏に読書するなどまっぴら。だから読書感想文の宿題なんて一番嫌と思っている人はかなり多いはず。読書するにはそれなりの環境が大事ですよ。

たとえば、エアコンの効いている静かな部屋でゆっくりとでもいいし、涼しげな風を感じながら木陰の下にすわって冷たい飲み物片手にとか。畳にごろりと寝そべて読んでいるつもりが、ついウトウトってこともあるかも。

とにかく読まないことには書けないのだから、読む気を起こさせるにはまず形(環境)を整えて自分を追い込んでいく。ここまで読んだら自分にご褒美という準備もお忘れなく。嫌なもの、苦手なことほど早くやっつけるしかない。

そうして読んでいるうちに、内容にのめり込んでいくと、整った環境なんてどうでもよくなる。続きが読みたくて読みたくて、少々うるさかろうが暑かろうが関係ない。こうなればしめたもの。一冊読み切った達成感は、きっと別のも読みたいという気にさせてくれるから。あっ、肝心の感想文書かないとね。感想文は丁寧な字で書いてあって、誤字脱字さえなければそれほど多くは望みません。あなたの素直な意見が述べてあればいいのです。

課題は読書感想文を書けと言いながら、この夏あなた方に求めているのは「読書」。言葉で想像する力を養うきっかけの夏にしてください。





## 新着図書紹介



### 『本を守ろうとする猫の話』 夏川草介 著

人間の言葉で本の話をするトラネコが登場する、『神様のカルテ』の著者が贈るファンタジー。

### 『ラプラスの魔女』 東野圭吾 著

作家デビュー30周年記念作品。小説の常識をくつがえして挑んだ、空想科学ミステリー。

### 『星に願いを、そして手を。』 青羽悠 著

史上最年少で文学賞受賞。16歳の新人が描く、ひと夏の物語。

### 『ひかり生まれるところ』 まはら三桃 著

主人公の心の葛藤と成長を、神社を舞台に温かくさわやかに描く青春物語。

### 『どこかでベートーヴェン』 中山七里 著

『さよならドビュッシー』に始まる、大人気の音楽ミステリー・シリーズ第4作。

### 『小説 ほしのこえ』 新海誠 著

2人をつなぐのはメールのみ。時間と距離に隔てられた恋。『君の名は。』の著者のデビュー作。

### 『サムシング・フォー』 有間カオル 著

ブライダルプランナーが見た、花嫁たちの秘密と愛の物語。

### 『ナラタージュ』 島本理生 著

高校時代の憧れの先生との、プラトニックで情熱的な恋。映画化決定!

### 『僕はまた、君にさよならの数を見る』 霧友正規 著

ひとの人生の残りの時間を知ってしまった2人が綴る、別れる定めのない恋愛物語。

### 『心がほどける小さな旅』 益田ミリ 著

北から南、ゆるゆるから弾丸旅まで。季節にあわせて心がほどけていく、元気が湧く旅エッセイ。

### 『「いい猫だね」』 岩合光昭 著

世界で活躍する動物写真家がはじめて語る、旅先で出会った忘れえぬ猫50匹の回想録。



## 夏休みの開館日

7月25日(火)～28日(金)

7月31日(月)～8月4日(金)

8月7日(月)～10日(木)

8月16日～18日(金)

開館時間 9:00～17:00

1人5冊まで貸出OK!

返却予定日は8月21日

